

下川沿 中学区

1 はじめに

小学校と中学校が同じ敷地内で隣接している環境を生かした、小・中学校のよりよい連携の在り方を模索してきた。あいさつ運動や学習強調週間などの日常的に取り組む内容を確認し合うとともに、地域のクリーンアップなど家庭や地域とのつながりを意識する取組の見直しを図り、共通実践を行った。

2 今年度の取組

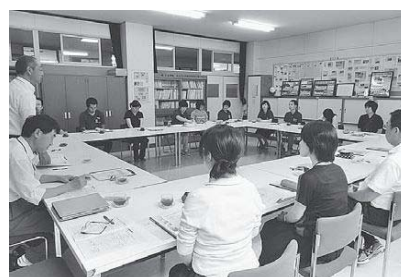
月 日	実践内容	月 日	実践内容
4月25日	第1回連携運営委員会	11月8日	保・小・中・P・公合同研修会
6月25日	学校・家庭・地域連携推進委員会	11月14日	5・6年生中1の授業参観
8月29日	第1回小・中連携研究部会	11月25日	第2回小・中連携研究部会
11月6日	新入生授業参観，授業体験	1月8日	第2回連携運営委員会

3 活動の実際

(1) 小・中連携研究部会（授業参観・協議）

第1回小・中連携研究部会では中学校の授業を、第2回小・中連携研究部会では小学校の授業を参観後、二つの分科会に分かれて協議を行った。

- ① 学習指導部会…家庭学習の内容の充実と強調週間の継続，ノート指導の工夫，話形・話し方・聞き方の徹底
- ② 生徒指導部会…アルミ缶・ペットボトルの回収，合同あいさつ運動の継続，合同クリーンアップの見直しと実践，校外指導の共通実践



【小・中連携研究部会】

(2) 交流事業

① 小学生の授業参観・授業体験・授業交流

小学校5・6年生が中学1年生の授業を参観した他、6年生は体験入学としての参観を行った。また、両校の授業研究会にはそれぞれの職員が積極的に参加したり、専門性を生かした中学校職員とのTTによる小学生への指導を行ったりした。



【5・6年生授業参観】

② 学校・家庭・地域の連携

6月の学校・家庭・地域連携推進委員会では、各校や公民館・各地域の年間活動について確認し、11月の保小中P公合同研修会では、「ふるさとキャリア教育」に関わる研修として、ダックスムーンのライブ「笑顔と絆がつくるふるさとの未来」を行った。

③ 合同活動（あいさつ運動・クリーンアップ・学習強調週間）

今年度のクリーンアップでは、「ただゴミを拾うだけでなく、ゴミの無いきれいな地域を作ろう」との中学校生徒会からの呼びかけがあり、意識付けがなされた活動となった。

4 おわりに

前年度までの成果と課題をもとに、共通実践事項の実施についての見直しを行い、より充実した研究部会となるように努めた。「地域の元気の源となる学校」であるための効果的な実践を進めるとともに、9年間を通して一人一人の力を高めていくことができるような交流や情報交換ができたことが、大きな成果となった。今後も児童生徒の成長のため、さらに連携を深めたい。